

教師集団によるデジタル表現～デジタル研究紀要～

熊本大学教育学部附属小学校 前田康裕 vasu@aminet.or.jp 使用ソフト Adobe Golive6.0, iMovie

1. 写真と文章だけでは伝わらない

2005年には、ITを活用した授業が全国で展開されることになっています。しかし、そのイメージが伝わらないとITの教育的効果が実感できません。

そこで、私の勤務する熊本大学教育学部附属小学校では、IT授業の様子を2分程度の動画クリップにし、「デジタル研究紀要」という形でCD-ROMにする取り組みを行っています。動画、静止画、授業者本人の解説、音楽等を組み合わせたマルチメディア作品で、「デジタルストーリーテリング (Digital Story Telling)」とよんでいます。



2. これがデジタル研究紀要だ

ページの作成には Adobe Go Live6.0 を使用しました。このソフトの長所は、レイアウトが簡単に変更されることと、動画 (Quicktime Movie) の取り込みが簡単にできることです。

したがって、Internet Explorer などの通常のブラウザを使って見ることができます。将来的には、インターネット上で公開することも可能です

ここをクリックすると、学習指導案 PDF ファイルが見られる

IT 授業のデジタルストーリーテリング 2分程度の Quicktime Movie

授業のねらいや解説

3, デジタル研究紀要は1日で作成してしまう

この CD-ROM の作成は、たった1日でやってしまいます。1日でやるから、集中するし、楽しい取り組みにもなるのです。

また、そのまま教師のコンピュータスキルアップの研修会になります。研修会をしながら研究のまとめができるという一石二鳥の取り組みです。

そのノウハウもまた、CD-ROM 研究紀要に含まれています。

学校で、1年間の研究のまとめを行うために参考になるとと思います。

熊本大学教育学部附属小学校CD-ROM紀要

熊本大学教育学部附属小学校デジタル紀要2002

メイキングCD-ROM その2

3, 制作開始

制作開始です。今まで研修したことやアイデアを生かしながら、それぞれが一人一人で作成を行っていきます。

一日中、目と頭を使った作業になりますので、甘いお菓子やお茶が、元気を取りもどすための大変重要なポイントになります。休憩時間は各自がそれぞれにとることになります。

撮影は別室で行っていきますが、途中で吹き出したりして、なかなかうまく進みません。全員が協力して作業は進んでいきます。

4, 昼食

昼食時間をとって、ほっと一息したいところですが、なかなかそうもいきません。作業を進めながら昼食をとる教官が多いようです。タイムリミットは午後5時。それまでは油断ができません。画面に熱中した状態で続くこととなります。

なお、このメイキングCD-ROMは、西村教頭による撮影と編集が行われました。昼食の時間も「メイキング」の撮影のために、西村教頭も大忙しです。

次へ

戻る

4, デジタル研究紀要を販売中！！

このデジタル研究紀要 CD-ROM を希望される方は、返信用封筒と代金を同封して下記までお送り下さい。なお、返信用封筒は CD-ROM が入る程度のものに送料の200円切手を貼って下さい。(2枚の場合は、送料は270円です。)

平成14年度版「本校の総合的な学習」,

平成15年度版「IT授業デジタルストーリーテリング」,

それぞれ500円で販売します。枚数に限りがありますので、お早めに！

動作環境 ウィンドウズ ME 以上、マッキントッシュ G3 以上、動画を見るためには Quicktime5.0 以上が必要です。〒860-8001 熊本市京町本丁5-12 熊本大学教育学部附属小学校研究部 CD-ROM 係

詳しくは、熊本大学教育学部附属小学校のホームページをごらん下さい。

<http://www.educ.kumamoto-u.ac.jp/~elem/>